

学校教育目標
 集団の中で自らを律し
 目標の実現に向け努力し
 自らを高めようとする姿勢の育成

塚口中だより

〒661-0003 尼崎市富松町4丁目3番1号 (TEL)06-6421-0620 <http://www.ama-net.ed.jp/school/J15/index.htm>

進路懇談会、個人懇談会 ありがとうございました。

寒い中、年末の慌ただしい時期にもかかわらず、ご来校ありがとうございます。生徒のみなさんは、しっかり2学期を振り返り、気持ち新たに新年を迎えてほしいと思います。いいところは継続して更に伸ばし、自分の課題を克服するためにどうするかを考えてください。大切な事は、日々の積み重ねをおろそかにしてはいけないということです。

3年生の保護者の皆様、進路懇談ご苦労様でした。3年生は進路実現に向けて頑張るのみです。不安を取り除くには「これだけはやったんだ」という自信をつけることです。みんな同じ不安の中でもがいています。決してあきらめずに日々の計画をしっかり立て、こつこつ努力していきましょう。今の頑張りがきつと4月からも生きてきます。また、体調管理も受験を乗り切る大事なポイントです。朝早く起きるのはつらいかもしれませんが、いいリズムで少し長めの冬休みを乗り切ってください。気分転換に新聞を見たり、ニュースに目を向けたりして、時事問題にも強くなってください。

さて、1.2年の保護者の皆様、個人懇談では担任からいろいろな生活の様子や学習に向かう姿勢等、お聞きになった事と思います。来年度から公立高等学校の入試制度が変わる事や成績のことも気になると思います。しかし、それ以上に日々の授業を大切に子どもに育てているだろうか。クラスや学年の仲間とうまくやっているだろうか。家を離れたとき(親が見ていない時)に、しっかりと善悪の区別がついた行動が取れているだろうか。そんな気持ちで子どもを見守ることも必要だと考えます。

日々の生活を大切にしている子は、自然と学力がついてくるものです。担任から学校生活が気になる話をお聞きになったのなら、ぜひ普段の授業を参観して下さい。お待ちしております。

年末年始は楽しい行事がたくさんありますが、誘惑に負けないように、そして家の手伝いもすすんで頑張ってください!!

来年もどうぞよろしくお願いいたします。

年末年始休業について

12月28日(土)から1月3日(木)までの7日間は年末・年始休業で、原則として学校は開いていません。ご用のある方は27日までに連絡いただくようお願い致します。

兵庫防災ネットへの登録を

携帯電話のメール機能やホームページ機能を利用して、災害発生時等の緊急時に、緊急気象情報や避難情報等をいち早く市民の方々に発信するシステムです。**登録料は無料です。**大災害等の緊急時に、安心・安全を守るツールです。

アドレス <http://bosai.net/>



親子ふれあい風づくり

12月14日、地域の園児・児童・保護者が約130名集まり、体育館で伝統的な和風づくりを体験しました。

寒さを吹飛ばす 吹奏楽部の演奏

人権週間

12月7日(土)本校吹奏楽部がつかしんチャーチ広場で行

われた「人権パレード」のオープニング演奏をしてくださいました。1.2年のメンバーが奏でる音楽に、集まった方々も寒さを忘れ、心地よいひとときを過ごしてくれたのではないのでしょうか。

この演奏を聴きに来て下さった方々には、「花のまちあまがさきチューリップ運動」の一環として、東日本大震災で被害にあった気仙沼市へ、チューリップの球根を贈呈するための募金活動にも協力していただきました。



人権週間とは・・・1948年12月10日、国際連合総会において「世界人権宣言」が採択されました。この日を記念して毎年12月4日から10日までを「人権週間」として定めています。

生徒会執行部役員(10名)の決定!

12月4日(水)に「生徒会役員選挙立会演説会」と「生徒会改選選挙」がありました。立候補者とその応援者が全校生徒にむけて演説をしてくださいました。緊張した様子の中にも、これからの塚口中学校を盛り上げていく熱意を感じさせてくれるような立合演説会でした。

では新しい執行部役員を紹介します。

- | | |
|---------|-------------|
| 生徒会長 | 佐々木 日菜(2-1) |
| 副会長 | 吉田 生良理(1-2) |
| 会計 | 宮下 勇飛(1-4) |
| 風紀専門委員長 | 福島 輝久(2-4) |
| 美化専門委員長 | 福元 海斗(2-1) |
| 図書専門委員長 | 山本 未来(2-5) |
| 文化専門委員長 | 玉木 明音(2-2) |
| 体育専門委員長 | 小松 尚太郎(2-6) |
| 保健専門委員長 | 土屋 宇(2-4) |
| 放送専門委員長 | 渡邊 亜美(2-3) |



以上の10名は1月からの一年間、生徒の「自治活動」の中心になって動いてくれます。ただ、執行部役員は「先生のお手伝い」でも「みんなの雑用係」でもありません。執行部役員はみんなの代表であり、みんなを動かすリーダーです。

学校というのは、先生からの指示があつて動いていくものですが、それだけでは「本物の力」は育ちません。人に動かされるだけでなく、

自分自身で考えて、判断して、いい方向に動く部分が大切なのです。その力を育てるのが、生徒会活動、つまり「自治活動」なのです。

その意味で、新しい執行部役員に期待します。

